

歩いた！見た！食べた！



寒い！ 総徒步数 **3,584,849 歩**

2025年2月の個人成績（敬称略）

352	杉田 吉則	159,640歩
402	竹谷源太郎	137,822歩
424	田中 雄一	151,272歩
468	平井 克実	94,092歩
612	斎藤 弘信	106,447歩
641	山名 弘晃	183,505歩
671	白岩 啓徳	303,858歩
677	恩田 祥行	94,416歩
704	木下 貴嗣	71,723歩
729	廣田 章吾	240,401歩
741	曲尾 宏治	157,524歩
774	鈴木 芳明	214,807歩
789	渡邊 正人	191,462歩
801	白田 達司	239,248歩
821	石井 孝志	122,637歩
822	魚谷 真弘	243,344歩
839	古城 覚	122,470歩
849	藤本 嘉明	159,337歩
801	新中 薫	143,367歩
—	中尻 幸順	298,802歩
—	柳 昭子	148,679歩

現在有志で、ウォーキング現況を【LINE】しております。もちろん費用は無料、時間拘束なし、ノルマ無し、どなたでも参加できます！ウォーキングを楽しんでいる方、ちよいと やってみませんか？

徒步部：柳・山名まで、声かけてください！

やがて、
夜は明ける。

扇橋交通労働組合 2025年4月号
works by A2ki 2025
使用画像：生成AI・いらすとや・警視庁



シートベルトの声掛けを！

Q.なぜ、そこまでクドクド言うの？

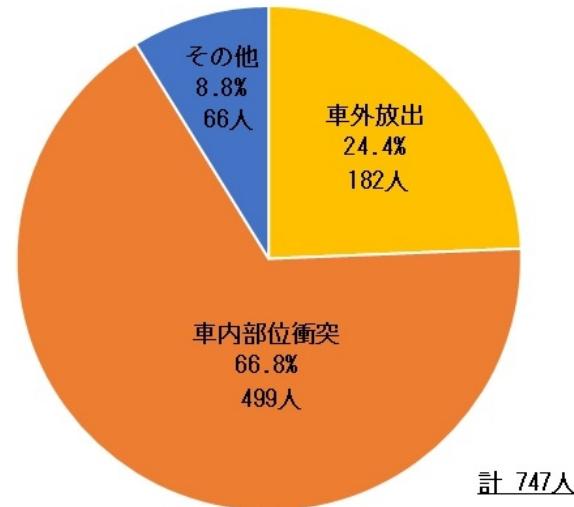
A.「車内事故等での、乗務員の免許を守るため」
が第一です。

急ブレーキでお客様が後部座席から車内事故と、車と車の衝突などといった車外事故との違いは、実はありません。
逆にその場で一旦停止して事故処理をしないと【ひき逃げ】になります。

この際、【シートベルトの声掛けをした・しない】で警察の対応は違ってきます。シートベルトの声掛けをしたうえで乗客がしていないのなら乗務員に過失はありません。だからこそ、万が一のためにシートベルトの声掛けを意識しましょう！

シートベルトの声かけを！

人身加害部位別自動車後部座席同乗中
シートベルト非着用死者数・構成率(平成26年～令和5年)



後部座席シートベルト非着用死者構成率
車内部位衝突 66.8%

車外放出 24.4%
その他 8.8%

交通事故などで、車内の前席シートやドア・窓ガラス・ピラー等に衝突する構成率は約67%、2/3が車内部位衝突での死亡事故です。死亡事故を含まない場合の衝突事故は優に9割を超えます。

自動車後部座席同乗中死傷者のシートベルト着用・非着用別致死率
(令和元年～令和5年合計)



後部座席シートベルト非着用時の致死率
(死傷者数に占める死者数の割合)は、
高速道路で着用時の約25.9倍、一般道
路で着用時の約3.3倍も高くなっています。

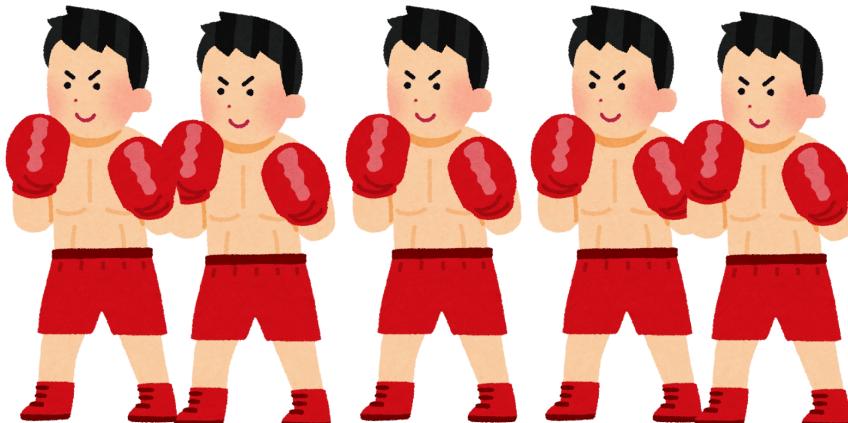
シートベルトの声掛けを！

車内部位衝突での衝突エネルギー（運動エネルギーと同等の物理換算 $1/2mv^2$ ）



時速60kmで進んでいる車が壁等に激突した場合、高さ14mのビルから落ちる衝撃を受けます。

時速30kmで、
20人のプロ野球投手が同時に剛速球ストレートを投げて、貴方の身体にボコボコに当たる衝撃を受けます。



時速15kmで、
17人のプロボクサーが同時に貴方を殴ったときの衝撃を受けます。

シートベルトの声掛けを！

クセを付けよう！

身もふたもないんですが、結局これしかないです。 (経験談)

シートベルトを意識的に言う。それはお客様が自発的に着用された場合も「シートベルトありがとうございます」といった関連した言葉を発することでも癖付けができます。

「また、念のためシートベルトのご協力をお願いします」

「恐れ入りますが、シートベルトのご協力をお願いいたします」

「安全運転でまいりますが、念のためシートベルトのご確認だけお願いいたします」

「お客様全員にお声掛けしております。シートベルトのご確認をお願いします」

シートベルトの声掛けを！

ポイント① 失敗を恐れない

【お客様が悪態をつく・お客様が嫌な顔をする・強制するのが嫌】
すべてまやかしです。



流し中心どこでもプレイなら、どうせ二度と会うことはない方々が大多数です。
言うのは無料。言わなかつたら点数激減。だったら言っちゃいましょう。

失敗を恐れて、何も行動しないのはもったいないことです。行動しなければ、成長できないからです。どんどんチャレンジすることで、経験値を積み上げていきましょう。

行動した結果、失敗したと思うようなことがあっても、学びの機会と考えれば次に生かせるようになります。

失敗を恐れずに行動することで、自分なりに考えて行動する力も鍛えることができます。

シートベルトの声掛けを！

ポイント② 自分なりの最適解を探す



【着用】をお願いします。【ご確認】をお願いします。

【ご協力】をお願いします。実はどれでもモニタリング項目は突破できます。着用が強制しているみたいで言いにくいなら、ご確認と言い換えるのも手です。

また、言うタイミングも絶対はありません。カチッという音が後ろから聞こえたら、「ベルト、ありがとうございます」で済みます。



言い忘れても、「**お声掛けが遅くなりました**が、シートベルトのご確認をお願いいたします」とクッションいれる言いやすいです。

1. 日交・お客様のニーズを満たすためには、どのような方法があるか？
2. それぞれの方法のメリットとデメリットは？
3. 自分ならどのように進めるか？

などと、検討してみると大切なことです。

シートベルトの声かけを！

ポイント③ 時には、ニッコウミキのように。

1. 乗車前から不機嫌な場合(例えば到着時間を大幅に遅れてしまった等)
2. 電話などで話しかけるタイミングが見つからない場合
3. いつものタイミングを逃した場合

1. マニュアルだからと、さらっとロボットのように流す。

2. 自分のシートベルトを持って伸ばしつつ、
相手の顔を見て『すみませんが～』と口パクとゼスチャー。

3. 「お客様全員にお伝えしております」「ご案内が遅れました」など、いくつかの
クッション言葉を使う。



1. こちらに非が多少でもある場合は、まずは「本日はお時間かかってしまい申し訳ございました」と謝ることで緩和します。

2. 一番最初にも書きましたが、シートベルトを言ったか言わなかったかで、
万が一の時に、人身事故を防げます。クセをつけていきましょう。